

No. 2082

広報

平成28年3月1日号

すながわ

知っていますか？女性の健康
～妊娠・出産について考える～

やったー!!わかさぎ2匹ゲット
(ジャリン子冬体験塾)

- 「安全に」 妊娠・出産を 迎えるために -

知っていますか？

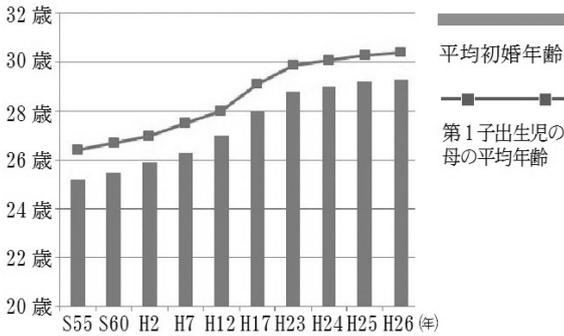
女性の健康

妊娠・出産について考える

◆女性の活躍に伴う 社会の変化と問題

昔と比べ、社会で活躍する女性が増えています。国でも、「二億総活躍社会」を目標に、女

表1 平均初婚年齢と第1子出生時の母の平均年齢



性が自分らしく豊かに生きられる社会の実現を目指し取り組みを進めています。しかし、その一方で、女性の結婚や出産をサポートする体制の整備が追いついておらず、近年では晩婚化が進み、高齢出産や不妊なども増えています。(表1)

◆妊娠・出産の 適齢期を知る

医学的にみて、女性の妊娠・出産には適齢期があります。妊娠・出産の適齢期は20歳代で、30歳代から「妊娠のしやすさ」が徐々に下がり始めるといわれています。また、30歳代後半からは母体と胎児ともに体のリスクや障がいなどを伴う可能性が

高まることを理解しておく必要があります。男性でも、30歳代から徐々に生殖能力が下がり始めるといわれています。

現代は、医療技術の進歩により妊娠・出産のリスクを軽減することもできますが、女性の妊娠に適した時期が20歳代であることは変わりありません。

もし将来「子どもがほしい」と思ったときに「知らなかった」と後悔することがないように、家

女性が生涯を通して明るく健康で、充実した日々を過ごすことができるよう、女性の健康に関する知識の向上や女性の健康課題に対して関心を持ってもらうことを目的に、3月1日～8日は「女性の健康週間」と定められています。

この機会に女性の健康や妊娠・出産について考えてみませんか。

族やパートナーと話し合い、ライフプランを考えておくことが大切です。

◆特定不妊治療について

不妊症は1年間の不妊期間があることと定義されています。不妊症が疑われる場合は、より早期に検査と治療を開始したほうがよいといわれています。

市では、昨年3月より、特定不妊治療を受ける方の経済的な負担を軽減するため、治療費の一部助成を行っています。詳細は市のホームページをご覧ください。詳しくは、ふれあいセンターへお問い合わせください。



■砂川市まち・ひと・しごと創生総合戦略（案）

ご意見の要旨	市の考え方
<p>JA新すながわ産米のブランド化はたいへんうれしいニュースでしたが、国内での販売や輸出はできないでしょうか。</p>	<p>現在、JA新すながわ産米の約40%が道内で、60%が道外で販売されています。海外に輸出する際には、国内での価格に加えて輸送・流通コストが上乗せされるため、海外市場での販売価格が高くなり、現地の米との価格差を納得させるだけのブランド化が不可欠となります。</p> <p>今回、「JA新すながわ産米」のブランド化が促進されましたが、今後も、さらなる品質向上を目指し、国内において確固たる地位を築いたあと、輸出に向けて検討ができればと考えています。</p>
<p>野菜・果物等について、冬期間も収入があるような通年栽培の研究を行い、米・野菜の自給率100%を目指せば、移住・定住者の呼びこみができると思います。</p>	<p>市内では施設（ビニールハウス）によるトマト、きゅうり等の栽培が盛んであり、施設内を保温することにより通年栽培は可能ですが、冬期間は暖房設備費や暖房費がかかり、本州産より高値となります。</p> <p>通年栽培を実現するには、価格の低減や付加価値の向上、品質の向上が課題と考えていますので、実現の可能性を調査・研究していきます。</p>
<p>キャリア教育として、高校生に単なる仕事の経験をさせるだけではなく、工夫をしながら販売等で収入を得る「一事業主」になるよう教育をしてはどうでしょうか。</p>	<p>高校生に働くことの意義や自分の生きる方向性を考える機会を創出できるよう、市内企業と連携し、市内企業を知り、若手従業員と交流できる事業を計画しています。「一事業主」も含めた幅広い職業の選択ができるよう事業を進めることとしています。</p>
<p>各団体（農協・商工会議所・学校等）同士の交流をいかし、空知だけではなく道内から海外へと広い範囲の交流を図ってはどうでしょうか。</p>	<p>団体間の交流や地域間交流によって、観光振興や農産物等の販売促進、さらには交流人口の増加により、効果があるものと考えています。</p> <p>観光事業を通じて、中空知エリアを中心に他市町や団体等との連携を進めることとしており、また、団体・企業等と連携した都市圏居住者との交流を図り、情報発信等を行うものとしています。</p>
<p>現在、岩見沢商工会議所の発案で「日台空知親善協会」が台湾と交流を始めています。経済・文化・教育分野で進められつつありますので、積極的に一緒に活動すべきと思います。</p>	<p>市では、観光分野において外国人観光客の受け入れを積極的に進めるため、近隣市町や北海道との連携を強化しているほか、受け入れの整備を進めているところです。台湾からの訪問客については、砂川ハイウェイオアシス館を中心に年々入込客数が増えており、インバウンドの相手方として重要な国・地域の1つであると考えています。</p> <p>外国人観光客の動向を注視しながら、引き続き必要な連携を図ることとしております。</p>
<p>砂川高校の魅力をもっと明瞭化することが必要だと思います。また、各種検定（漢字・英語・数学等）の合格者数アップや、具体的数値目標の公表も必要です。また、台湾との姉妹校（他市町村・外国）も可能だと思います。</p>	<p>砂川高校の魅力向上等については、今後においても学校と協議・検討していきます。なお、合格者数のアップ、数値目標の公表については、在籍している生徒への影響も考慮し、公表しないこととしています。</p> <p>姉妹校の提携について、市内各校における提携の検討はされていませんが、他市町の状況も踏まえ、今後の検討課題とさせていただきます。</p>
<p>除雪支援を実施しているのはたいへん良いことだと思います。今後も継続してほしいのですが、玄関から歩道まで幅1mではなく、さらなる支援をお願いします。</p>	<p>除雪サービス事業については、高齢者等の冬期間における生活路の確保を目的としているため、玄関先から公道までおおむね1m程度の幅で実施しており、通行が確保される範囲の対応としています。</p> <p>高齢者等に係る屋根の雪下ろし等に対する助成事業にも取り組むこととしており、今後も安心して安全に冬期間の生活を送ることができるよう努めていきます。</p>
<p>砂川駅のバリアフリー化を早急に実現してください。特にエスカレーターやエレベーターの設置は必須です。大型スーツケースを持ち運ぶ観光客や、高齢者・障がい者だけではなく、市民の利用にも大切です。</p>	<p>バリアフリー化の早期実現に向け、JR北海道との協議および内容の検討を進めています。</p>
<p>雪国に住んだことのない人が砂川市に移住定住するのはたいへん困難です。市内をロードヒーティングにするなどの大胆な方策を考えなければ安心して生活することはできないと思います。</p>	<p>雪国生活の経験のない方が移住定住するには、冬の生活が不安の1つであると考えています。市では、「お試し暮らし」住宅2棟により、移住定住を希望される方を対象に砂川市での生活を体験していただいていますので、北海道の冬の生活体験を理解していただいたうえで移住につなげていきたいと考えています。</p> <p>なお、ロードヒーティングの設置は、工事費・維持費とも高額であることから、公共性や交通安全面など総合的に判断し、限られた市道箇所を設置するものであり、新たな設置は難しいものと考えています。</p>
<p>教育についての問題意識があまりないように思えます。教育の魅力こそが人口増加にもつながると思いますので、教育委員会と学校の熱意に期待します。</p>	<p>市の教育については、すでにさまざまな事業を実施しているところです。教育の魅力向上のため、今後においても、市民の信頼と期待にこたえる教育行政を推進していきます。</p>

※ ご応募いただいた意見は、趣意を損なわない程度に内容を補足しました。貴重なご意見ありがとうございました

意見募集(パブリックコメント)の結果を公表します

砂川市人口ビジョン(案)と砂川市まち・ひと・しごと創生総合戦略(案)に対するご意見を募集した結果、3人の方から17件のご意見をいただきました。お寄せいただいたご意見の要旨と、それに対する市の考え方を公表します。

◎案件名 砂川市人口ビジョン(案)および砂川市まち・ひと・しごと創生総合戦略(案)

◎募集期間 平成28年1月7日～21日

◎募集結果 意見提出者数3人、意見件数17件

【ご意見の要旨と市の考え方】

■砂川市人口ビジョン(案)

ご意見の要旨	市の考え方
買い物など日常生活、仕事の見つけやすさ、住宅価格を記していますが、「買い物など日常生活」とはどういうことでしょうか。店が少ないという意味なのか、交通の便がないということなのか、それがわかれば対策を考えることができると思います。	市では、人口ビジョンおよび総合戦略に関するアンケートの1つとして転出入者に調査を行いました。いずれも札幌市および滝川市の方がほとんどでありました。砂川市の状況を見ると衣食住の総合的な大型(店)スーパー等が無いことから、転出者が「買い物など日常生活」が不便と感じた要因であると推察されます。総合戦略において商工業の振興策として、商店街の活性化を図ることとしています。
適当な住宅とは具体的にどのような物件でしょうか。狭いのか、駅から遠いのか、家賃が高いのかなど、問題点が明確になれば解決策も立てられると思います。	適当な住宅とは、アンケート結果や市内の各団体との懇談会において、「賃貸住宅の家賃が高い」、「子育て世代が入居できる間取りの住宅が少ない」との意見が多かったことから、これらの課題・問題点が解消された住宅と考えています。これらの対応策として、総合戦略において重点を置く施策として、住環境の整備を進めることとしています。
砂川は姉妹都市や小中高の姉妹校の提携がありません。新しい人の流れは、市民がもっと外に目を向け、柔軟に人を受け入れる姿勢があればできると思います。台湾との姉妹校提携も可能です。	現在、市では忠臣蔵ゆかりの地等の自治体が友好を深め、地域活性化に相互協力していくことを目的とした義士親善友好都市交流会議に加盟していますが、海外都市との交流や提携はありません。今後においても、柔軟に人の流れを受け入れることは必要と考えますが、総合戦略では、観光振興や移住定住による新たな人の流れをつくり、定住人口や交流人口の増加を図ることとしており、姉妹都市、姉妹校の提携については、今後の検討課題とさせていただきます。
砂川の出生率が1.30とは驚きました。子どもは宝です。砂川の出生率を3.0に上げたいものです。そのため、3人目の子どもが生まれたときに1,000万円のお祝い金をあげ、子育て費用に不安を持たない対策をとるべきだと思います。	出産のお祝い金の支給は計画していませんが、総合戦略においては、安心して子どもを生み育てる環境づくりとして、産前・産後のサポートをはじめ、育児負担軽減のための経済的支援や保護者の子育てと就労等の両立を支援するなど、妊娠期から出産・子育てまで切れ目のない各種支援を行い、総合的に取り組みを進めることで、子どもを生み育てたい人の希望をかなえ、出生率の向上を目指すこととしています。
冬の対策が完璧であれば高齢者は満足すると思います。灯油代、除雪、暖房等、冬の生活が一番苦しいはずですが、春・夏・秋は過ごしやすいで、何もありません。市は「冬のワンポイント」で全力を尽くしてほしいと思います。	高齢期を迎えても住み慣れた地域で安心して暮らすことができる社会を目指し、医療、介護、予防、住まい、生活支援を一体的に提供する地域包括ケアシステムの構築が求められており、現在、高齢者が地域で安心・安全に暮らすことができるよう各種事業に取り組んでいるところです。今後も地域との協働を通じて高齢者のニーズの把握に努め、必要な事業に取り組むこととしています。
砂川市の人口ビジョン(概要版)を見て興味を覚え、内容も見せてもらい、膨大な資料やシミュレーションも興味深いものでしたが、全道における砂川市の位置付けとか、平均所得のランク付けなどはどのように決めたものでしょうか？ 2060年のビジョンと砂川市まち・ひと・しごと創生総合戦略の達成を期待します。	砂川市人口ビジョンは、国等が提供している各種統計データやアンケート調査を行って分析し、策定しています。今後は、人口ビジョンに定めた目標人口の達成に向け、総合戦略を着実に進めていきます。

■その他

ご意見の要旨	市の考え方
少子高齢化に伴い市から人がいなくなることはとても寂しいことだと思います。改善策として、大手ショッピングモールや百貨店などの企業誘致などはいかがでしょうか。出張型の習字講座などをショッピングモール内に設けて購買意欲(消費者の心理)をくすぐるのも一つの手だと思います。	市の人口規模を考えると、大手ショッピングモールや百貨店などの誘致は、難しいものと考えていますが、今後も北海道と連携して情報収集やPRを行い、企業誘致を推進することとしています。出張型の講座について、商業施設での開催は今後の検討課題とさせていただきます。

軽自動車税の税額が変わります

地方税法ならびに市税条例の改正により、平成 28 年度以降の軽自動車税の税額が変わります。

●二輪車等

車種区分		税 額
原動機付自転車	50cc 以下	2,000 円
	50cc 超～90cc 以下	2,000 円
	90cc 超～125cc 以下	2,400 円
	ミニカー	3,700 円
小型特殊自動車	農耕作業用	2,000 円
	その他	5,900 円
雪上車		3,600 円
軽二輪車 (125cc 超～250cc 以下)		3,600 円
小型二輪車 (250cc 超)		6,000 円



●三輪および四輪以上の軽自動車

車種区分			平成 27 年 3 月 31 日以前に新車登録した車両	平成 27 年 4 月 1 日以降に新車登録した車両	新車登録から 13 年を経過した車両 (重課)
三輪で 660cc 以下の車両			3,100 円	3,900 円	4,600 円
四輪以上で 660cc 以下の車両	乗用	営業用	5,500 円	6,900 円	8,200 円
		自家用	7,200 円	10,800 円	12,900 円
	貨物	営業用	3,000 円	3,800 円	4,500 円
		自家用	4,000 円	5,000 円	6,000 円

※ 電気・天然ガス・メタノール・混合メタノール・ガソリン電気併用の軽自動車および被けん引車は、重課の対象外です

グリーン化特例(軽課)

平成 27 年度中 (平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日まで) に新車登録をした車両で、排出ガス性能および燃費性能の優れた環境負荷の小さいものに該当する場合は、平成 28 年度に限り下記の税額が適用となります。

車種区分			A	B	C
三輪で 660cc 以下の車両			1,000 円	2,000 円	3,000 円
四輪以上で 660cc 以下の車両	乗用	営業用	1,800 円	3,500 円	5,200 円
		自家用	2,700 円	5,400 円	8,100 円
	貨物	営業用	1,000 円	1,900 円	2,900 円
		自家用	1,300 円	2,500 円	3,800 円

A 電気軽自動車または天然ガス軽自動車 (平成 21 年排出ガス規制 NOx10% 以上低減達成車)

B 乗用: 平成 17 年排出ガス基準 75% 低減達成車かつ平成 32 年度燃費基準 + 20% 達成車
貨物用: 平成 17 年排出ガス基準 75% 低減達成車かつ平成 27 年度燃費基準 + 35% 達成車

C 乗用: 平成 17 年排出ガス基準 75% 低減達成車かつ平成 32 年度燃費基準達成車
貨物用: 平成 17 年排出ガス基準 75% 低減達成車かつ平成 27 年度燃費基準 + 15% 達成車

※ B、C はガソリンを内燃機関の燃料とする軽自動車に限ります。なお、各燃費基準の達成状況は、自動車検査証の備考欄に記載されています

【お問い合わせ】 資産税係 ☎ 2 1 2 1



ま ち の 話 題

□■ホームページ「すながわTOPICS」でも紹介中! ■□

<http://www.city.sunagawa.hokkaido.jp>

吹雪の中、わかさぎ釣りにチャレンジ

(2月6日 オアシスパーク)

親子でわかさぎ釣りを楽しむイベント「ジャリン子冬体験塾」が開催され、幼児・小学生の親子など約90人が釣り糸を垂らしました。吹雪という悪条件の下でしたが、講師からのアドバイスもあり、会場のあちらこちらから「釣れたー」という歓声があがっていました。砂川の冬を満喫する楽しいひと時を過ごしていました。



●じつとそのときを待っています

雪の中でも元気いっぱい

(2月7日 子どもの国)

「子どもの国ウインターフェスティバル」が開催され、子どもたちは雪まみれになりながらも、元気よく遊びました。なかでも、吹雪の中をかけ進むスノーラフティングの迫力に子どもたちは夢中で、何度も体験する子どももいました。ほかにも、そりすべりやちびっ子雪遊びなど、たくさんのイベントを遊び尽くしました。



●ぼくのそりすべりは、スノーラフティングに負けないよ

認知症支援ボランティア ぽっけ 養成講座 ～あなたも一緒に活動しませんか!～

認知症は誰でもなりうる身近な病気です。ぽっけは、認知症の方と介護者の方を支援するため受診や買い物の付き添い、話し相手などの有償活動を行っています。皆さんの受講をお待ちしています。

■プログラム

第1回	3月24日(木) 午後6時～7時30分	認知症の方とのかかわり方について 市立病院認知症看護認定看護師 福田智子
第2回	3月28日(月) 午後6時～7時30分	認知症支援ボランティアとは 市立病院認知症疾患医療センター 大辻誠司 認知症支援ボランティア ぽっけ 会長 岡和子氏
第3回	3月31日(木) 午後6時～7時30分	認知症支援ボランティア ぽっけ 活動体験談発表と全体会 NPO法人中空知・地域で認知症を支える会

■ところ 市立病院 多目的ホール

■参加料 無料

■詳細・申込 3月23日(水)までに、市立病院認知症疾患医療センター⑤4 2 1 3 1へ

お知らせ



指定ごみ袋の配付

次の要件に該当する世帯に指定ごみ袋を配付します。

なお、4月1日以降に申請すると配付枚数が少なくなりまますので、お早めに手続きをお願いいたします。

- 申請受付 3月1日(火)から
- 申請先 環境衛生係④番窓口
- 対象
 - ・ 生活保護世帯
 - ・ 同居するすべての世帯員が平成27年度市民税非課税である世帯
 - ・ 砂川市紙オムツ利用券交付事業実施要綱に基づく支給対象の方と同居する世帯
- ※ 必ず印鑑をお持ちください
- 詳細 環境衛生係⑤2121

公共下水道の供用開始

平成27年度の下水道管きよ

工事ににより、汚水・雨水処理区域が拡大されます。

新たに供用開始される汚水区域は、北光第2処理分区の一部(西4条北17丁目地先)、焼山第1処理分区の一部(晴見3条北8丁目地先)です。

また、新たに供用開始される雨水区域は、石山川第6排水区の一部(空知太西3条・西4条5丁目、空知太西4条6丁目地先)です。

詳細な区域については、土木課で閲覧できますので、ご確認ください。

- 閲覧期間 3月1日(火)～14日(土・日曜日を除く)
- 閲覧場所 土木課
- 詳細 下水道係⑤2121

退去時は必ず水抜きを

借家などを退去する際は必ず使用者が水抜きしてください。すでに空き家になっている場合、水道の水抜きは所有者または管理者が再確認してください。維持管理は所有者の責任になります。

- 詳細 中空知広域水道企業団③3831

募集



後期高齢者医療制度運営協議会委員募集

北海道後期高齢者医療広域連合では、制度の運営に関する重要事項を審議していただく運営協議会委員を募集しています。

- 資格 道内在住の20歳以上の方(議員や公務員等を除く)
- 応募方法 北海道後期高齢者医療広域連合または保険係③番窓口にある応募要領を参照
- 報酬額 (1日当たり) 5,000円と旅費を支給
- 詳細・申込 4月28日(木)までに、北海道後期高齢者医療広域連合011-290-5601または保険係⑤2121へ

子育て



1歳児パクパクひろば

- とき 3月7日(月) 午前10時～(受付9時45分まで)
- ところ ふれあいセンター
- 対象 平成27年2月生まれ
- 内容 育児交流会、身体計測、個別相談、歯科相談、栄養相談(試食あり)
- 持ち物 母子手帳・子ども用エプロン・スプーン・おしぼり・歯ブラシ
- 詳細 ふれあいセンター⑤2000

おわびと訂正

2月15日号の2ページ「すながわの家計簿」の平成26年度一般会計決算状況で民生費の主な内容が空欄となっていました。

正しくは、「福祉サービスや子育て支援」です。

訂正しておわびいたします。

水道

についての
お問い合わせは...

中空知広域水道企業団

フリーアクセス
(通話料金無料)

オイシイミズ

砂川営業所(砂川市役所1階)

080-080-01432

TEL 54-2121

TEL.53-3831 FAX.53-2126

料金の
お支払いには、
便利な口座振替を

♪でんきで一句♪

「センサーで あかりをつけましょ 防犯に～」



新築・改修電気工事
消防設備点検・工事
1級電気工事施工管理技士
第1種電気工事士等多数所属
詳しくは「木川電機」で検索!!
創業64年 特定建設業
株式会社 木川電機商会
☎52-3443

パパも一緒

妊婦すこやかセミナー

講演、体験を通して、妊娠・出産・育児に大切なことを夫婦で確認できる「妊婦すこやかセミナー」を開催します。

■とき 3月13日(日)

午前9時30分～正午

■ところ ふれあいセンター

■対象 妊婦とその家族

■内容 助産師による講演「母と子の輝くお産」、もく浴実習、妊婦疑似体験

■持ち物 母子手帳、お母さんファイル、筆記用具

■詳細・申込 3月11日(金)までに、ふれあいセンター☎2000へ

- 料金 400円
- 詳細・申込 3月1日(火)～
- 対象 後期高齢者医療保険加入者
- ところ 小泉医院、細谷医院、明円医院、村山内科医院、いとう内科循環器科クリニック、砂川慈恵会病院
- とき 4月1日(金)～9日(土)

後期高齢者健康診査

4月の健診を次のとおり行いますので、希望者は申し込みください。なお、すでに生活習慣病で治療を受けている方は主治医と相談のうえ、申し込みください。



10日(木)までに、ふれあいセンター☎2000へ

市民健康・栄養相談

健康・栄養相談のほか、血糖値などの測定や健診結果の相談にも応じます。また、乳幼児の栄養・育児などの相談も行っています。

●とき 3月7日(月) 午後1時～3時30分

●ところ ふれあいセンター

●詳細 ふれあいセンター☎2000

こころの健康相談

こころの病気についてのさまざまな相談やストレス・思春期の問題・認知症の問題などに専門医が相談に応じます。

●とき 3月10日(水) 午後2時～

休日納税相談の実施

- ・納期限が過ぎてしまい気になっている方
 - ・高額な税や料金でお困りの方
 - ・生活状況が変化したため、期限内に納付できずお困りの方
 - ・平日は忙しくて納税相談に来られない方
- このような方のために、市では休日相談を実施します。電話でのご相談やお問い合わせも受け付けていますので、お気軽にご利用ください。

■とき 3月6日(日) 午前9時～午後5時

■ところ 市役所納税係①番窓口

■対象 市道民税、法人市民税、固定資産税・都市計画税、軽自動車税、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、介護保険料

■お問い合わせ 納税係☎2121(代表) 090-9528-5356(直通)

便利な口座振替を利用しましょう!

後期高齢者医療制度 住民説明会

後期高齢者医療制度を円滑に実施するため、北海道後期高齢者医療広域連合より、制度概要や保険料に関する説明会と健康講話を実施します。

●とき 3月22日(火) 午後1時30分～2時30分

●ところ 地域交流センター

●対象 市民

●詳細 保険係☎2121

ふれあいセンター 講座・サークル作品展

●とき 3月2日(水)～9日(水) (土・日曜日は除く、最終日は正午まで)

●ところ ふれあいセンター 1階ロビー

●展示 編物、陶芸(ろくろ)

●講座 編物、陶芸(ろくろ)

●サークル 七宝焼、陶芸、木工、手芸(文化刺しゅう)

●詳細 ふれあいセンター☎2000



移転しました!!
池川生花店
西1条南6丁目1-1



IKEGAWA	セブンイレブン
★	●
国道12号	●
ガソリンスタンド	●
砂川警察署	●

【営業時間】
平日・土曜日 9:00～18:30
日曜日・祝日 9:00～12:30
☎54-2230

市内全世帯に配布される広報すながわに
広告を載せてみませんか?

広告主募集中

1号広告
イメージ

1号広告(縦45×87mm) = 5,140円

2号広告(縦45×175mm) = 10,280円

■お問い合わせ 広報広聴係☎2121

ふれあいセンター 28年度講座生募集

- 対象 おおむね60歳以上の市民
- 入館料 初めて参加の方は無料、同じ講座を再度受講される方はサークル扱いとなり100円
- 詳細・申込 3月25日(金)までに、ふれあいセンター☎2000へ

講座名	期間	時間	定員	講師
健康体操(健美操)	4～3月 隔週火曜日	10:00～11:30	50人	土田 雅子氏
太極拳	4～3月 隔週木曜日	10:00～11:15	30人	矢野 美恵氏
フォークダンス	4～9月 隔週水曜日	13:30～15:00	30人	梶野 悦子氏
リズムウォーキング	4～3月 隔週木曜日	13:30～14:30	30人	佐藤 敬司氏
陶芸	4～3月 毎週火曜日	10:00～12:00	20人	清水 裕幸氏
編物	4～9月 隔週木曜日	10:00～12:00	20人	吉川 和子氏

※ 陶芸・編物は材料費が別途必要です

黒瀬大地君が
空知管内中学校スポーツ・文化活動等表彰を受賞

このたび、黒瀬大地君(石山中学校3年)が空知管内中学校スポーツ・文化活動等表彰を受賞され、2月4日に表彰式が行われました。

少女全国大会(中学生の部)でみごと準優勝を果たしました。

黒瀬君は、砂川市文化協会加盟の「砂川歌謡・民謡クラブ」に所属し、日々練習を積み重ね、昨年8月に東京都で開催された日本民謡民舞少年



左から黒瀬大地君と松山空知教育局長

子どもがいる世帯と若年夫婦世帯の方が
市営住宅に入居しやすくなりました

市営住宅に入居するためには収入による基準がありますが、市では収入の基準を緩和することができる裁量階層世帯の対象を拡充しました。これにより、これまで一般階層だった世帯も裁量階層世帯として収入基準の緩和を受けられるようになり、より入居しやすくなりました。

◆新たに裁量階層となる世帯

従来の範囲	新たな範囲
就学前の子どもと同居する世帯	18歳以下(満18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある方)の子どもと同居する世帯
	夫婦とも40歳未満の夫婦世帯

◆収入基準表

	世帯人数 ※ 網掛け部分の対象を拡充しました				
	1人	2人	3人	4人	5人
市営住宅	1人	2人	3人	4人	5人
一般階層	2,967,000円	3,511,000円	3,995,000円	4,471,000円	4,947,000円
裁量階層	3,887,000円	4,363,000円	4,835,000円	5,311,000円	5,787,000円

※ 金額は給与年間収入(税や必要経費控除前の金額)で、サラリーマン世帯をモデルとしたおおよその目安です。世帯収入となりますので入居者全員の収入を合算します。また、改良住宅は市営住宅よりも低い収入基準となっていますので、詳しくはお問い合わせください

■一人暮らしの方でも市営住宅に入居しやすくなりました

北光団地、東町団地、宮川中央団地で単身世帯が入居できる住戸を拡充し、市営住宅に入居しやすくなりました。なお、高齢者の方にはこのほかに高齢者専用住宅等があります。入居できる住棟や住戸については、住宅係までお問い合わせください。

お問い合わせ 住宅係☎2121

3月 暮らしのカレンダー

- 1 (火) ⑤砂川高校卒業式
- 2 (水) ⑤ふれあいセンター講座・サークル作品展(～9日)
- 3 (木) ④ゆうゆうひろば 15:00～
- 4 (金) ⑤無料法律相談(前日までに予約) 13:00～
- 5 (土)
- 6 (日) ⑤日曜申告、休日納税相談 9:00～
④砂川キッズ落語教室成果発表会 14:00～
- 7 (月) ⑤1歳児パクパクひろば(27年2月生) 9:45まで受付
④ゆう百歳体操 10:00～
⑤市民健康・栄養相談 13:00～
- 8 (火)
- 9 (水) ⑤3歳児健診(25年1・2月生)
- 10 (木) ⑤こころの健康相談 14:00～
- 11 (金)
- 12 (土) ④市内中学校卒業式
- 13 (日) ⑤妊婦すこやかセミナー 9:30～
- 14 (月) ④ゆう百歳体操 10:00～
⑤認知症を抱える家族の交流会 10:00～
- 15 (火)
- 16 (水) ⑤乳児健診(27年11月生) 12:45～受付
⑤乳児健診(27年8月生)・BCG 13:15～受付
- 17 (木) ④そらちエイブル・アート作品展 in ゆう(～31日) 10:00～19:00
- 18 (金)
- 19 (土) ④市内小学校卒業式
④おはなしのいずみ 14:00～
- 20 (日)
- 21 (月) ④ゆう百歳体操 10:00～
- 22 (火) ④後期高齢者医療制度住民説明会 13:30～
- 23 (水)
- 24 (木) ④赤ちゃんのおはなしばたけ 11:00～
- 25 (金)
- 26 (土)
- 27 (日) ④こども人形劇フェスティバル2016 13:30～
- 28 (月) ④ゆう百歳体操 10:00～
- 29 (火)
- 30 (水) ④ゆういきいきサロン 10:00～
- 31 (木)

④=市役所 ⑤=図書館
①=小学校 ②=中学校 ③=砂川高校
④=ふれあいセンター ⑤=滝川保健所
⑥=地域交流センターゆう

交通災害共済加入者募集

平成28年度交通災害共済の加入者を募集しています。万一の交通事故に備えて、家族そろって加入しましょう。なお、北門信用金庫窓口でも受け付けています。

- 共済期間
4月1日(4月1日以降に加入した場合は加入日)～平成29年3月31日
- 会費
年間1人400円
- 対象
中空知管内に住民登録している方(就学のため管外に居住している方も可)
- 詳細・申込
町内会を通じて配布される申込書に必要事項を記入のうえ、3月31日(木)までに生活交通係④2121へ
- おわびと訂正
平成28年度中空知交通災害共済加入募集チラシについて、裏面の見舞金の表中10等級の災害の程度に誤りがありました。訂正しておわびいたします。
【誤】
実入通院日数が3日以上15日未満の場合
【正】
実入通院日数が3日以上5日未満の場合
- お問い合わせ 中空知広域市町村圏組合事務局
④21226

第1回 定例市議会

皆さん議会を傍聴してみませんか。
◎とき：3月7日(月)～ 午前10時開会(予定)
◎ところ：市役所議場
◎詳細：議会事務局④2121

3月の休日当番医

	一般診療	歯科診療
6 (日)	すながわ耳鼻科⑤3387	柳第4歯科医院②1751 (滝川市大町2丁目1-2)
13 (日)	市立病院④2131	西尾歯科医院③4816 (滝川市栄町2丁目3-4-301)
20 (祝)		武内歯科医院③3525 (滝川市大町2丁目1-23)
21 (休)		森歯科医院⑥2789
27 (日)		杉村歯科医院④1354 (滝川市栄町1丁目7-26)
備考	診療は9時から17時で、夜間診療は電話センター④2196へ照会を	診療は9時から12時

名誉市民

鈴木 誠二氏 逝去



砂川市名誉市民の鈴木誠二氏⁹⁶が2月15日に逝去されました。

鈴木氏は新潟県出身で、昭和34年5月から同46年3月まで3期12年間にわたり市議会議員を務められ、この間、同42年から同44年まで副議長、同44年から

同46年まで議長の要職を歴任されました。この間、東洋高圧北海道工業所の合理化問題、北光・石山団地の建設、自動車学校開校、身体障害者職業訓練所開設、学校給食センター開所、保健所の新築などの実現に尽力し、特に議長・副議長在任時は、市立病院改築、石狩川の大規模な治水工事の完成、市役所庁舎改築、砂川北高校の移転改築、石山中学校の建設など、市政の発展に大きな功績を残されました。

また、昭和46年4月から同50年4月、同54年4月から平成3年4月まで4期16年にわたり北海道議会議員を務められ、北海道子どもの国や北海道電力㈱火力発電所の誘致、総合福祉センター、北海道障害者職業能力開発校、総合体育館、公民館、図書館の建設など、地方自治の振興発展に大きく貢献されました。

これらの功績が認められ、平成元年11月には勲四等旭日小綬章、同3年11月には砂川市特別功労表彰、同年12月には北海道社会貢献賞を受けられており、同5年11月に砂川市名誉市民に推挙されています。ご功績をたたえ、心からごめい福をお祈り申し上げます。

1歳の記念に

赤ちゃんネルに 応募してみませんか

満1歳前後のお子さんを紹介しています。
400字前後のコメントに写真を添えて申し込み
ください。

□詳細・申込 広報広聴係⁹⁴2121へ